幼保連携型認定こども園

かみいしづこどもの森　ほいくだより

DAYS 4 April

2020

Be the Master of LIFE!!

[column]

こどもの森コラム 2020/4

令和2年度あけましておめでとうございます。今年度もまた新しい仲間を迎え、スタートを切ることができることを職員一同大変うれしく思っています。保護者の皆様のご理解とご協力の下、子供達にとってより良い環境を整え、そこで存分に遊ぶ子供達を物心両面で支えていく所存ですので、どうぞよろしくお願いします。

さて、年度の初めに当園の教育方針をおさらいしておきたいと思います。それを一言で言い表すならば、ホームページや市内にいくつかある看板に掲げてある言葉「遊んで学ぶ。大切なこと全部。」ということになります。

教育という言葉を世間で一般的にいわれるイメージで捉えるならば、なにか新しい知識を教えたり、一方向的に与えるような印象があるかもしれません。しかしながら、それは少なくとも「幼児教育」という分野においては明確に異なると言い切ることができます。

人間がなにかを習得する際に物事に主体的に関わることは欠かせない要素です。特に幼児にとっては、ヒトとして生まれ成長していく過程において、生活そのものが学びの対象になります。呼吸すること以外のすべてを養育者に委ねる赤ちゃん時代から、少しずつ身辺が自立していくこと。それを「基本的生活習慣の自立」と呼んでいます。これは、主体的に物事に関わるための前提となります。その際大切なのは、「子供は自立したがっている」という視点です。「自立させる」のではありません。自立することは人間の本能的な欲求であり、それが叶うように支えることが子供より長く生きている大人の役割と言えるでしょう。

身辺の自立とともに大切なのが、「遊び」です。これは、大人でいう余暇を楽しむ遊びとか、息抜きのための遊びとは趣が異なります。子供の主体性が最も顕著に現れるのが「遊び」であるということです。子供の遊びを観察していると、そこには様々な要素が内包されていることに気付きます。好奇心、表現力、調整力、語彙力、意欲、科学的関心、数学力、集中力、創造性･･･挙げるとキリがありません。これらは、小学校以降の学習に留まらず、人生を豊かにするために欠かせない要素でもあります。それは、なにかをやらされることでは十分に身につきません。主体的に関わってこそ、より確実な力になっていきます。大人であればなにか目標を設定したり、こうなりたいという未来をイメージして努力することもできますが、ひたすらに今を生きる子供達にとっては、自分がやりたいと思う遊びこそが主体的な学びそのものなのです。

これらの考えは、最近では「アクティブラーニング」という言葉で小学校教育分野にも拡大されています。アクティブとは能動的という意味で、すなわち自ら学ぶということ。その素地が、幼児期に主体的に遊ぶ＝学ぶという経験を積み重ねることで出来上がっていくということをご理解頂ければと思います。

ここまであえて新型コロナの話題には触れませんでした（別ページでまとめてあります）。なにかと重苦しい空気に覆われる日々、諸々に留意しながらも目一杯遊べる1年になるよう創意工夫していきたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

4 Event schedule 行事予定

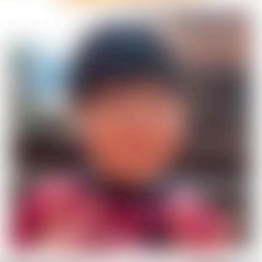
4月6日　入園式

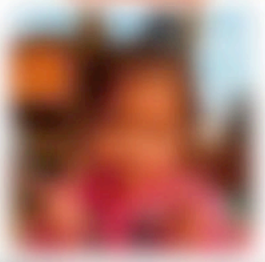
4月7日　通常保育開始

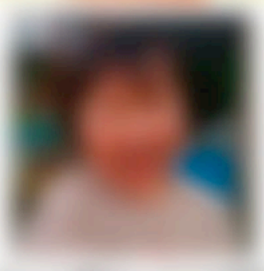
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6 卒園式・終業式	7 通常保育開始	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29 昭和の日	30		

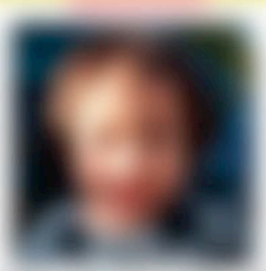
4月のおたんじょうび

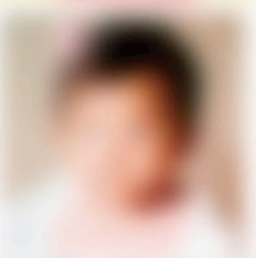
1.生年月日、2.好きな食べ物、3.好きな遊び











にじの1ヶ月

One month of Niji

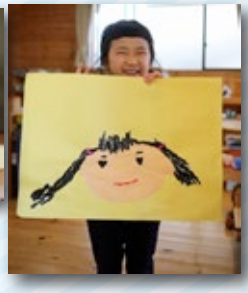
暖かい日が続いた3月、たくさん外で体を動かしたりお散歩にも出かけることができました。パンジーやビオラのきれいな花、桜のつぼみが大きくなっていくことに目をむけたり、テントウムシやダンゴムシたちを見つけ冬から春へ季節の移り変わりを感じたね。1年を通して季節の自然をたくさん感じて心も体も大きくなったにじぐみのみんな、最後はみんなで過ごすことができずに残念だったけど、過ごしてきた時間は宝物になりました。みんな楽しかったね、そして1年間ありがとうございました。

移行期～おおももの子たちがにじ組へ～

新年度の進級の準備としてもも組だった2歳児クラスの子達がにじ組にきて、一緒に過ごしていた3月。気になるおもちゃを手に取り遊んだり、毎日体操では大きい子達の動きを真似して体を動かしたりと意欲的に参加するもも組の子達の姿もありました。お部屋では、大きい子達が「次、〇〇ちゃん。(カードを)めくって～」とメモリーゲームのルールを教えてあげながら遊び、もも組の子がカードを取ることができると「おー！すごい！」と褒めてあげる姿もありました。日中ももも組の子が困っているのをみかけると「どうした？」「こうやってやるんだよ～」と助けてあげ、優しいみんなでした。4月からは新しい仲間も迎え、またどんなクラスになっていくか楽しみです。

おもいでの表紙作り

あか組は○△□の型を組み合わせて家やちょうちょ、雪だるまを作ったりと組み合わせによって色々な絵が書けることを楽しんでいる様子でした。き組はちぎり絵で自分の顔を作りました。鏡を見ながら作り進め、作り上げていました。完成すると嬉しそうに周りのみんなにも見せていましたよ。あお組はマーブリングをやりました。好きな色のインクを水の上に垂らし混ぜて、どんな模様ができるか楽しみながら作っていました。



つくし

東山に散歩に出かけたとき、つくしをたくさん採ったので、みんなで"つくしの卵とじ"を作りました。
散歩から帰りすぐにつくしの"ハカマ"取りをしました。つくしが折れてしまわないように慎重にハカマを取る子どもたちでしたよ。水につけて花粉を落として、冷凍庫で凍らせました。「あぁ～早く食べたいなぁ～」と楽しみにする子、「本当に食べられるの？」と半信半疑の子、いろんな声が聞こえてきましたよ。
調理の日は一人ずつ順番につくしを炒めました。火を使うということで少し緊張しながらも、楽しんでいた子どもたちです。
出来上がったつくしの卵とじを食べて、「うーん！おいしい！」「もっと食べたい！」と大満足の様子でした。自分たちで採って、作ったものはよりおいしく感じたお思います。おうちでも機会があれば是非やってみてくださいね。

ももの1ヶ月

One month of Momo

3月を迎え来年度に向けての準備期間となりました。2歳児はにじぐみ(3.4.5歳の異年齢クラス)のお部屋へ、1歳児は2階のお部屋でみんなで過ごしました。ひとつ大きくなることを楽しみにしている様子でした。今月号では移行期の様子についてお伝えしたいと思います。

2歳児の3月

2歳児はこの3月はにじ組の部屋で過ごしました。初めての環境で少し緊張気味の子どもたちでしたが、何日か経つと生活にも慣れ、落ち着いて過ごしていましたよ。あか組の子を誘ってもらっておままごとをしたり、カプラで駐車場を作ったり、プリズモ、アイロンビーズなど色々な遊びをしていました。
毎日体操も一緒にやりました。大人の動きをよく見て、真似して体を動かしていましたよ。集団遊びで行った「大根抜き」が好きなみんな。うたを口ずさみながら楽しんでしていました。これから始まるにじ組での生活が楽しみだね！

0・1歳児の3月

今年度おおももで過ごした1歳児と、ちいももの1歳児が一緒におおももの部屋で過ごしました。以前から、散歩や園庭遊びなどでは、一緒になっていましたが、部屋でじっくり遊んだり食事や眠るのは初めて。今までとは違う雰囲気に緊張する子もいましたが少しずつお互いに慣れていましたよ。
元からおおももにいた子は、少しお姉さん気分。「手つなごうか？大丈夫？」など声をかけては気にしたり・・・ちいももから来た子は、どんな風に遊んでいるのかをよく見ていて真似したり、たくさんの言葉を聞くことで話す言葉も増えてきて賑やかでした。新しいクラスがまた楽しみです。

卒園式

新型コロナウイルスの影響で、規模・内容を縮小する形での開催にはなりましたが、令和元年度卒園式を無事開催することができました。卒園児たちの晴れ晴れとした表情に、しばし世間を覆う重苦しい空気から解放されたような思いがしました（なお、卒園式の総練習で在園児とのおわかれセレモニーはできました）。
卒園児はそれぞれの小学校に進学し、それぞれの新しい一歩を歩みだします。これから長く続く人生において、時にプレッシャーを感じたり、迷ったりすることもあることでしょう。そんな彼らを支えてくれるのは、昔間違いなく子供だった自分に他ならないと思います。親御さんを始めとした周囲の優しい大人たちに見守られ、自分自身が尊重され、やりたいことに明け暮れた日々。それが、心の奥の方にしっかりと留まって、力強く生きていってくれることを願わずにはいられません。
令和元年度あお組のみんな、本当におめでとう！またいつでも遊びに来てくださいね。

※このQRコードは、卒園式の模様を収めたムービーです。参加者が限定され、在園児やその保護者の皆さんに出席頂けなかったので制作しました。ぜひご覧ください。

新型コロナウイルスへの対応について

世間を席捲しているコロナ禍ですが、こども園においてもそれらへの対応が必要な状況が続いています。早く日常に戻れることを願いつつ、保護者の皆様のご協力の下、以下のような対応と致しますので、ご確認よろしくお願い申し上げます。

【通常保育時の対応について】

＊登園前のお子様の体調のチェック、検温の実施をお願いします。お迎えをお願いする、あるいは、登園を控えて頂く目安である体温は従来通り37.5度としますが、「いつもと様子が違う」といった場合は躊躇なくお休みさせてください。それと同時に、送迎の保護者様自身の体温、体調等にもご留意ください。

＊保護者の皆様におかれましては、送迎の際のマスクの着用、手洗いの励行等、一般的な感染予防対策を入念に行ってください。なお、にじ組においては新年度早々に環境認識のプロジェクト活動として「コロナウイルス」を取り上げ、子供達自身が高い衛生観念を持てるよう促す予定です。

＊保護者の方の就労先などでクラスターが発生した場合はもちろん、身近に感染者がいたなどにより不安を感じる場合は、登園をご遠慮ください。

＊登園後発熱などの症状が出た園児については、原則として集団から離れ、お迎えまでの間LIFEにて保育を行います。それに伴い、しばらくの間LIFEの開放を休止します。給食ランチ、お茶会も休止となります。

【行事等について】

＊収束の目処が立つまでの間は、多くの人が集まる行事についてはある程度制限がかかる、あるいは、実施ができないことが予想されます。直近においては、例年5月頃に開催している保育参加会は中止の見込みです。
なお、5月下旬ごろに開催している個人懇談については、予定通り実施する方向です。また、同学年毎に行うクラス懇談会については、その方法も含めて検討中です。園児のみが参加する行事については、通常通り実施する予定です。

【その他】

新年度は無事スタートしましたが、政府による非常事態宣言の発令があったり、地域の感染状況が悪化する、小学校や中学校が再度休校になるなどの事態になった場合は、それに応じた対応を行います。今後も都度情報発信して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

Toy
今月のおもちゃ

雲の上のユニコーン

ユニコーンが雲の上を進むすごろくです。途中でクリスタルをもらったり、虹がかかった所では近道をしたり、一回休みをしたりしながら進め遊ぶ見た目も可愛いゲームです。サイコロを転がしマフィンの絵が描かれた目がでると「あっ！ケーキ（マフィン）食べてるからお休み～」「パクパクパク～（ユニコーンがマフィンを食べる）お腹いっぱいだからお休み」などと一回休みも楽しみながら遊ぶ姿もありますよ。

Book
今月の絵本

てててててて

五味太郎さんの音と文字の本シリーズの一冊です。
「さてさて、はてはて、あつめて、きって、のばして…」など言葉の語尾に全て「て」のつく言葉を集めた絵本です。リズムがよく、読んでいるうちに自然に子どもたちが真似をしていました。また覚えやすく子ども同士読み合う姿もありましたよ。絵本に出てくるキャラクターもシンプルですが可愛らしく表情も愛くるしいです。

今月のメニュー

	献立	手作りおやつ
1日(水)	コーンわかめスープ　中華丼	
2日(木)	カレーライス　フルーツヨーグルト	
3日(金)		
4日(土)		
5日(日)		
6日(月)		
7日(火)	春雨スープ　麻婆豆腐　小松菜のしらすサラダ　バナナ	ドーナッツボンボン
8日(水)	切干大根とたまねぎの味噌汁　鶏肉と大豆の揚げ煮　きゅうりの昆布和え	
9日(木)	豆乳スープ　レバーバーグ　人参サラダ　りんご	おさかなごはん
10日(金)	カレーライス　フルーツヨーグルト	
11日(土)	パン　牛乳	
12日(日)		
13日(月)	あげとこぼうの味噌汁　ひじきシソふりかけ　焼きシシャモ　焼きかぼちゃ	
14日(火)	茄子とかぼちゃの味噌汁　揚げ豆腐の和風あんかけ　きゅうりと長いものさっぱり漬け	
15日(水)	ベジタブルポタージュスープ　チキンのチーズ焼き　かぼちゃのサラダ	
16日(木)	大根とえのきのおすまし　鯖と玉ねぎの味噌煮　さっぱりポテトサラダ	白玉ぜんざい
17日(金)	中華スープ　豚肉と玉ねぎのカレー炒め　キャベツの昆布サラダ　バナナ	
18日(土)	パン　牛乳	
19日(日)		
20日(月)	鶏ささみのお吸い物　鮭の香味噌焼き　キャベツの胡麻マヨネーズ和え	
21日(火)	春雨スープ　麻婆豆腐　小松菜のしらすサラダ　バナナ	きな粉おはぎ
22日(水)	切干大根とたまねぎの味噌汁　鶏肉と大豆の揚げ煮　きゅうりの昆布和え	
23日(木)	豆乳スープ　レバーバーグ　人参サラダ　りんご	玄米フレークスナック
24日(金)	カレーライス　フルーツヨーグルト	
25日(土)	パン　牛乳	
26日(日)		
27日(月)	あげとこぼうの味噌汁　ひじきシソふりかけ　焼きシシャモ　焼きかぼちゃ	
28日(火)	茄子とかぼちゃの味噌汁　揚げ豆腐の和風あんかけ　きゅうりと長いものさっぱり漬け	ポパイカップケーキ
29日(水)		
30日(木)	大根とえのきのおすまし　鯖と玉ねぎの味噌煮　さっぱりポテトサラダ	

DOKAKUSHA KAMIISHIZU CODOMONOMORI
〒503-1621 岐阜県大垣市上石津町下多良694-2
tel.0584-45-2040 fax.0584-45-3595

かみいしづ こどもの森
社会福祉法人堂角舎 幼保連携型認定こども園 かみいしづこどもの森
〒503-1621 岐阜県大垣市上石津町下多良694-2 tel.0584-45-2040 fax.0584-45-3595
http://kamiishizu.codomonomori.jp